学校番号	1016

令和８年度　美術科

教科	美術	科目	クラフトデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本の伝統工芸について学びながら、生活に根ざした工芸作品の制作に取り組むことを通して、日本の工芸文化に興味を持ってもらいたい。また、素材の持つ性格や役割などを理解したうえで、工芸作品がだれによってどのように使用されるものなのかを考え、本当の工芸作品の素晴らしさに気が付くとともに、他者の立場になって物事を考えられる力を身に着けてほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
工芸の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を工夫することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練ることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
工芸の創造活動の喜びを味わい、工芸や工芸文化に興味関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	工芸の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	工芸の創造活動の喜びを味わい、工芸や工芸文化に興味関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	ペーパークラフト	厚紙を用いて、蓋つきの箱を制作する。箱が完成したら、自分の名前、イラスト等を描かせてデコレーションする。	a: 紙の特徴や道具の扱い方を理解し、必要に応じた技法で正確に形を作り出し制作ができている。 b:自分自身のものであることが分かるように創造的なデコレーションができている。 c: 紙の多様な表現に関心を持ち、紙での制作に意欲を高めている。	作品	作品	作品 記録シート
	張り子	張り子の技法を使い、高校展への出品を目標として空想の世界のお面を制作する。 お面の歴史や他国との比較、表情や感情の表現などを学び、空想の世界のお面をデザインする。 お面の形を厚紙で制作し、新聞紙等を利用して張り子にしている。絵の具等で着色し、ニスを塗って完成させる。	a:お面の歴史を学び、目的や機能を知るとともに、張り子の技法について学習し紙の特徴や道具の扱い方を理解できている。 b:感性や想像力を働かせて主題を生成するとともに、目的や意図に応じて材料や用具の特徴を生かし、表現方法を工夫して表現している。 c:お面の多様な表現に関心を持ち、張り子という技法での制作に意欲をもって取り組んでいる。	作品	作品	作品 記録シート
	芸術鑑賞	高校展を鑑賞し、鑑賞レポートを記入する。	a:作品から技術や技法を理解している。 b:思考力を働かせ作者の意図を感じ取れる。 c:芸術作品に関心を持ち、理解しようとする姿勢がある。	鑑賞レポート	鑑賞レポート	鑑賞レポート
2	ステンドグラス	ステンドグラスによるランプを制作する。 ガラスのカットの仕方を学び、色の組み合わせや形を考えアイデアスケッチを行う。 設計図を制作し、ガラスを設計図通りにカットして組み合わせ、はんだで張り合わせて制作する。	a:ランプの目的や機能を知るとともに、ガラスの特徴や道具の扱い方を理解できている。 b:機能や用途、目的や意図に応じて材料の特徴を生かし、表現方法を工夫した構想を練っている。 c:ガラスの多様な表現に関心を持ち、制作に意欲を持っている。	作品	作品	作品 記録シート

3	ステンシル	ブロック展への出品を目標に、様々な柄、紋様の名前や文化を学び、基本の型を考えて、ステンシルの技法を用いた繰り返し模様のハンカチを制作する。 アイデアスケッチを行い、どのような繰り返しパターン模様を制作するか考える。 基本の形のステンシルシートを制作し、ハンカチに染色を行う。	a:ハンカチの目的、機能を知るとともに、ステンシルという技法や染色について学習し、それらの特徴や道具の扱い方について理解できている。 b:機能や用途、目的や意図に応じて材料の特徴を生かし、表現方法を工夫して創造的な構想を練っている。 c:ステンシルの多様な表現に関心を持ち、制作に意欲をもって取り組んでいる。	作品	作品	作品 記録シート
	芸術鑑賞	ブロック展を鑑賞し、鑑賞レポートを記入する。	a:作品から技術や技法を理解している。 b:思考力を働かせ作者の意図を感じ取れる。 c:芸術作品に関心を持ち、理解しようとする姿勢がある。	鑑賞レポート	鑑賞レポート	鑑賞レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度